## 平成29年5月期 第3四半期決算短信[日本基準](非連結)

平成29年4月7日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 オータケ コード番号 7434 URL <a href="http://www.kk-otake.co.jp">http://www.kk-otake.co.jp</a> 代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)取締役 経理部長

(氏名) 村井 善幸 (氏名) 三浦 博隆

TEL 052-562-3305

四半期報告書提出予定日 平成29年4月14日

配当支払開始予定日 — 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無 四半期決算説明会開催の有無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年5月期第3四半期の業績(平成28年6月1日~平成29年2月28日)

## (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利	l益	経常和	J益	四半期紅	柯益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	17,926	△4.5	309	△23.5	387	△19.6	259	△17.5
28年5月期第3四半期	18,769	3.8	404	8.0	482	6.4	314	9.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	64.32	_
28年5月期第3四半期	77.99	_

#### (2) 財政計能

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
29年5月期第3四半期	16,818	11,012	65.5	2,734.03
28年5月期	16,379	10,555	64.4	2,620.68

29年5月期第3四半期 11,012百万円 (参考)自己資本 28年5月期 10,555百万円

#### 2. 配当の状況

2. DO = 07 1/1/10								
		年間配当金						
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭			
28年5月期	_	0.00	_	23.00	23.00			
29年5月期	_	0.00	_					
29年5月期(予想)				23.00	23.00			

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年 5月期の業績予想(平成28年 6月 1日~平成29年 5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	引益	経常和	引益	当期純	利益	1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	24,000	△3.6	360	△26.8	460	△22.2	300	△19.9	74.48

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

## ※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : ② ①以外の会計方針の変更 : ③ 会計上の見積りの変更 : ④ 修正再表示 : : 有 : 無 無 無

## (3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

29年5月期3Q	4,284,500 株	28年5月期	4,284,500 材	ŧ
29年5月期3Q	256,558 株	28年5月期	256,558 梯	ŧ
29年5月期3Q	4,027,942 株	28年5月期3Q	4,027,942 材	ŧ

## ※四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

③ 期中平均株式数(四半期累計)

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

※業績 P ぶの辿りな利用に関する記め、ての他付記事項 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。 なお、平成29年1月12日に公表いたしました通期の業績予想を修正しております。上記予想に関する事項は、【添付資料】P. 2「1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1. 当四半期	月決算に関する定性的情報	2
(1)経営	営成績に関する説明	2
(2) 財政	女状態に関する説明	2
(3) 業績	責予想などの将来予測情報に関する説明 ·····	2
2. サマリー	-情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半	<b>- 期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用</b>	3
(2) 会計	†方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 ······	3
3. 四半期財	<b>才務諸表</b>	4
(1) 四半	兰期貸借対照表	4
(2) 四半	· 期損益計算書 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	6
第3	3四半期累計期間	6
(3) 四半	<b>- 期財務諸表に関する注記事項</b>	7
(継続	売企業の前提に関する注記)	7
(株主	E資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグ	ブメント情報等)	7

### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1)経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、個人消費の伸び悩みがみられるものの為替の円安、株高等、比較的堅調に推移しました。しかしながら米国における新政権の政策運営やユーロ圏での不安定要素等、先行きは不透明要因があります。

当管材業界におきましては、製造業による国内設備投資は依然として盛り上がりを欠くものの建築設備部門については回復傾向が見られました。

このような状況のもとで、当社は新規取引先の開拓や既存取引先でのシェアアップ、新規商品の販売促進等、営業基盤の拡充に努めてまいりましたが、当中部地区においては大規模な設備投資案件や地域再開発案件が無く、受注状況は低調に推移しました。

この結果、当第3四半期累計期間における売上高は179億26百万円(前年同期比4.5%減)となりました。利益につきましては、売上高の減少による売上総利益額の減少により営業利益が3億9百万円(前年同期比23.5%減)、経常利益は3億87百万円(前年同期比19.6%減)となり、四半期純利益につきましては2億59百万円(前年同期比17.5%減)となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末の総資産は168億18百万円となり、前事業年度末と比べ4億39百万円増加しました。この主な要因は、受取手形及び売掛金が5億75百万円、繰延税金資産(流動資産)が31百万円、繰延税金資産(固定資産)が45百万円減少しましたが、現金及び預金が4億26百万円、電子記録債権が1億98百万円、無形固定資産が55百万円、投資有価証券が4億18百万円増加したこと等によります。

負債合計は58億5百万円となり、前事業年度末と比べ17百万円減少しました。この主な要因は、支払手形及び買掛金が69百万円、繰延税金負債が65百万円、退職給付引当金が14百万円増加しましたが、未払消費税等が32百万円、未払法人税等が68百万円、賞与引当金が66百万円減少したこと等によります。

純資産額は110億12百万円となり、前事業年度末と比べ4億56百万円増加しました。この主な要因は、利益剰余金が1億70百万円、その他有価証券評価差額金が2億86百万円増加したこと等によります。以上により、自己資本比率は65.5%となりました。

## (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年5月期の通期の業績につきましては、第2四半期の決算短信を発表しました平成29年1月12日時点までは、従来から取り組んでおりました既存取引先でのシェアの拡大や新規取引先の開拓による売上の維持拡大を図ることにより業績予想を達成できると判断しておりました。しかし、第3四半期以降、当中部地区において大規模な設備投資案件や地域再開発案件が無く、受注残高が伸び悩んでおります。

このような状況の中、当社は平成29年1月12日の第2四半期決算発表時公表いたしました平成29年5月期(平成28年6月1日から平成29年5月31日)の業績予想を下記のとおり修正いたしました。

通期業績予想の修正(平成28年6月1日から平成29年5月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	26, 200	530	630	410	101. 79
今回修正予想(B)	24, 000	360	460	300	74. 48
増減額(B-A)	△2, 200	△170	△170	△110	△27. 31
増減率(%)	△8.4	△32. 1	△27. 0	△26.8	△26.8
(ご参考)前期実績 (平成28年5月期)	24, 903	491	590	374	92. 94

- 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項
  - (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
  - (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 会計方針の変更
  - 1. 平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告 第32号 平成28年6月17日)を第1四半期会計期間に適用し、平成28年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築 物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

2. 繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用し、繰延税金資産の回収可能性に関する会計処理の一部を見直しております。

なお、この変更による四半期財務諸表に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期財務諸表

## (1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1, 285, 806	1, 712, 568
受取手形及び売掛金	7, 629, 986	7, 054, 380
電子記録債権	1, 122, 469	1, 321, 144
商品	1, 494, 534	1, 523, 588
繰延税金資産	61, 129	29, 659
その他	28, 509	18, 870
貸倒引当金	△17, 577	△13, 851
流動資産合計	11, 604, 858	11, 646, 360
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	620, 061	592, 992
土地	2, 504, 226	2, 504, 226
その他(純額)	66, 665	65, 240
有形固定資産合計	3, 190, 953	3, 162, 459
無形固定資産	94, 893	150, 814
投資その他の資産		
投資有価証券	1, 317, 369	1, 735, 468
関係会社株式	23,000	23, 000
繰延税金資産	45, 873	-
その他	148, 410	146, 184
貸倒引当金	$\triangle 46,343$	$\triangle 46, 257$
投資その他の資産合計	1, 488, 310	1, 858, 395
固定資産合計	4, 774, 158	5, 171, 669
資産合計	16, 379, 016	16, 818, 029
負債の部		21, 121, 121
流動負債		
支払手形及び買掛金	4, 659, 931	4, 729, 155
未払法人税等	84, 374	15, 964
賞与引当金	130, 755	64, 500
その他	169, 669	135, 961
流動負債合計	5, 044, 730	4, 945, 582
固定負債		2, 1 21, 1 1
繰延税金負債	_	65, 477
再評価に係る繰延税金負債	134, 380	134, 380
退職給付引当金	592, 184	606, 452
資産除去債務	12, 017	12, 164
その他	39, 778	41, 478
固定負債合計	778, 359	859, 951
負債合計	5, 823, 089	5, 805, 534

(単位:千円)

	前事業年度 (平成28年5月31日)	当第3四半期会計期間 (平成29年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1, 312, 207	1, 312, 207
資本剰余金	1, 315, 697	1, 315, 697
利益剰余金	8, 353, 016	8, 523, 334
自己株式	△449, 404	△449, 404
株主資本合計	10, 531, 516	10, 701, 834
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	367, 364	653, 614
土地再評価差額金	$\triangle 342,954$	△342, 954
評価・換算差額等合計	24, 410	310, 660
純資産合計	10, 555, 926	11, 012, 495
負債純資産合計	16, 379, 016	16, 818, 029

# (2)四半期損益計算書 (第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自 平成27年6月1日 至 平成28年2月29日)	当第3四半期累計期間 (自 平成28年6月1日 至 平成29年2月28日)
売上高	18, 769, 154	17, 926, 919
売上原価	16, 512, 525	15, 738, 541
売上総利益	2, 256, 628	2, 188, 378
販売費及び一般管理費	1, 851, 896	1, 878, 822
営業利益	404, 732	309, 556
営業外収益		
受取利息	152	76
受取配当金	30, 553	31, 371
仕入割引	73, 740	71, 472
その他	11, 276	13, 374
営業外収益合計	115, 722	116, 294
営業外費用		
支払利息	3, 578	2, 881
売上割引	33, 850	34, 457
その他	891	946
営業外費用合計	38, 320	38, 285
経常利益	482, 133	387, 564
税引前四半期純利益	482, 133	387, 564
法人税、住民税及び事業税	127, 000	99, 750
法人税等調整額	40, 978	28, 738
法人税等合計	167, 978	128, 488
四半期純利益	314, 155	259, 076

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

## (セグメント情報等)

当社は、管工機材の卸業者として、バルブ、継手、衛生・給排水機器及びパイプ類の仕入・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。